

町内小学校で 人権教室を開催



5月から7月にかけて、横芝・上堺・東陽・白浜小学校の3・4年生を対象に人権擁護委員が講師となり人権教室が開催され、道徳教育の一環として「思いやりの心」や「命の大切さ」を身につけることを目的にビデオ教材を使い、授業を行いました。児童は熱心に意見を発表し、相手の立場になって物事を考えることの大切さ、一人ひとりの違いのすばらしさを学び、教室は有意義なものとなりました。

『忠魂碑』維持活動

8月15日は、終戦記念日です。太平洋戦争などで尊い命を亡くされた方々を慰霊・顕彰するため町内には7基の忠魂碑が建てられています。忠魂碑は、遺族会、軍友会の方々によって維持活動や清掃が行われていますが、年々各会員が少なくなっています。このことから、地域のみなさまにも維持管理についてご協力をお願いします。



防災意識の向上を図る 災害ボランティアアスクールを実施

7月13日、災害ボランティアスクールが南条小学校6年生を対象に行われました。

南条地区社会福祉協議会のみなさんが、児童の防災意識を高めてもらおうと実施し、スクールでは、南条地区社会福祉協議会との炊き出し体験や、消防署員による災害についての講話や実技が行われました。



田んぼの生きもの調査



日吉小学校6年生による「田んぼの生きもの調査」が行われました。

この調査は、農地の基盤整備事業が進められている篠本新井地区で、工事による環境の変化を毎年調べていて、今年で5年目になります。

6月24日当日は、水路にいる魚を捕まえて、種類別に数や特徴を詳しく調べました。

食育教室

すいかができるまで

7月4日、丸朝園芸農業協同組合組合長渡辺美基氏を講師に迎え、食育教室「すいかができるまで」の授業が日吉小3・4年生を対象に行われました。

教室では、スライド写真を使用し、スイカと夕顔の接木やミツバチ交配、温度管理の大切さや、スイカの育苗から出荷までを学びました。

また、おいしいスイカの見分け方やスイカ包丁を使用し、切り方なども体験しました。

